



インターネット事業のサイブリッジホールディングス、fonfun<2323>をTOBで子会社化



fonfunは15日、同社に対してインターネット事業を手がけるサイブリッジホールディングス（東京都品川区）がTOB（株式公開買い付け）を実施することになったと発表した。サイブリッジホールディングスは現在、fonfun株の15.15%を所有。TOBを通じてfonfunの筆頭株主の武蔵野（東京都小金井市）の全保有株式39.51%を取得し、所有割合を54.66%に引き上げてfonfunを子会社化する。買付代金は最大7億7359万円。fonfunはTOBに賛同を表明した。fonfunの東証スタンダード市場上場は維持される見通し。

TOB主体はサイブリッジホールディングス傘下のサイブリッジ合同会社（東京都品川区）。fonfun株の買付価格は1株につき455円で、TOB公表前営業日の終値351円に28.9%のプレミアムを加えた。買付予定数は上限を170万200株（所有割合50.97%）、下限を131万8000株（同39.51%）と設定。買付期間は5月16日～6月12日。決済の開始日は6月19日。公開買付代理人は東海東京証券。

fonfunは1997年にインターネットを利用した情報提供サービスやシステム開発を目的にネットビレッジとして設立。2006年にfonfunに社名を変更した。2002年にジャスダック市場に上場（2022年4月に東証スタンダード市場に移行）。サイブリッジホールディングス傘下で、再成長を目指す。